



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月25日

上場会社名 サイバートラスト株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4498 URL <https://www.cybertrust.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 北村 裕司  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 CFO (氏名) 清水 哲也 TEL 03(6234) 3800  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,981	3.6	425	3.7	426	2.3	282	0.5
2023年3月期第2四半期	2,877	10.6	410	40.0	417	44.2	280	50.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 282百万円 (0.2%) 2023年3月期第2四半期 282百万円 (51.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	34.99	32.59
2023年3月期第2四半期	35.05	32.61

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,101	5,780	71.3
2023年3月期	7,868	5,625	71.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 5,777百万円 2023年3月期 5,623百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	17.50	17.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	21.6	1,400	32.9	1,400	31.4	950	31.0	117.83

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しておりま  
 ず。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	8,070,200株	2023年3月期	8,042,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	332株	2023年3月期	308株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	8,062,541株	2023年3月期2Q	8,011,649株

（注）当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2023年10月26日（木）に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会（オンライン配信）を開催いたします。決算補足説明資料はTDnetで開示するとともに、当社ホームページ（<https://www.cybertrust.co.jp/corporate/ir/>）にも掲載いたします。また、決算説明会の動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 (百万円)	1株当たり 四半期（当期） 純利益金額 (円)
2024年3月期第2四半期 連結累計期間	2,981	425	426	282	34.99
2023年3月期第2四半期 連結累計期間	2,877	410	417	280	35.05
増減率(%)	3.6	3.7	2.3	0.5	△0.2
(参考) 2023年3月期	6,167	1,053	1,065	725	90.40

当社グループは、さまざまなモノがインターネットに繋がり、あらゆるプロセスがデジタル化される社会において「ヒト」「モノ」「コト」の正当性・完全性・真正性などを証明し、デジタル社会の信頼を支えるトラストサービス事業を推進しております。

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、経済活動の正常化が進み景気は緩やかな回復傾向の動きが続きました。しかしながら、世界的な金融引締め等物価上昇を背景とした経済・物価動向に対する懸念から先行き不透明な状況が継続しております。

当社を取り巻く環境は、テレワークの定着、脱ハンコ、オンライン化、非対面化など新たな生活様式への対応に関するDX推進の流れが加速しております。

このような環境の下、認証・セキュリティサービスにおいては、DX市場の拡大によるセキュリティニーズを捉え、(1)電子認証サービス「iTrust」では金融機関向けや自体向けのeKYCサービスや電子契約サービスを展開する各パートナー、(2)デバイス証明書管理サービス「デバイスID」では企業向けのクラウド認証サービス・リモートアクセスを展開する各パートナー、(3)SSL/TLSサーバー証明書「SureServer」の各パートナーとの取引増加により伸長した結果、売上高は1,844百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

Linux/OSSサービスにおいては、企業向けLinuxサポートのうちCentOS延長サポートは一部案件の契約金額の見直しがあったものの契約件数は増加し更新率も高水準を維持しております。2024年6月にコミュニティサポートが終了するCentOS 7の延長サポートを第4四半期以降に案件増加を見込み海外提携および国内パートナーネットワークの強化を実施した結果、売上高は661百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

IoTサービスにおいては、(1)IoT・組み込み用Linux OSである「EMLinux」のサポートサービスにおいて、従来の車載機器、工場用装置、制御機器の領域での契約に加えて新たに医療機器、OA機器の領域で新規契約を獲得したこと、(2)車載機器、次世代情報通信基盤向けの領域でセキュリティコンサル案件の大規模契約を獲得したこと、(3)受託開発においては顧客側の製品開発・生産スケジュールの変更により「EMLinux」のカスタマイズする受託開発案件の成約が遅れたこと、以上により売上高は474百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

なお、当社グループはトラストサービス事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

以上の結果、売上高は2,981百万円（前年同期比3.6%増）、人員増加に伴う人件費の増加、無形・有形固定資産取得に伴う償却費の増加により費用全体は増加傾向にありますが、売上高が堅調に推移したことによる結果、営業利益425百万円（同3.7%増）、持分法による投資利益等の営業外収益、為替差損等による営業外費用により経常利益426百万円（同2.3%増）、税効果会計の影響により親会社株主に帰属する四半期純利益282百万円（同0.5%増）となりました。

<主なサービス内容>

・認証・セキュリティサービス

SSL/TLSサーバー証明書「SureServer」、デバイス証明書管理サービス「デバイスID」等のクライアント証明書、電子的本人確認や電子署名などの電子認証サービス「iTrust」、ウェブセキュリティサービス、脆弱性診断サービス等を提供しています。

・Linux/OSSサービス

LinuxOS「MIRACLE LINUX」や統合システム監視ソリューション「MIRACLE ZBX」、バックアップソフトやカーネル技術を活かしたLinuxソリューションなど、オープンソースソフトウェアに関わるサービスを提供しています。

・IoTサービス

組込みLinuxと電子認証の技術を融合し、機器の開発、製造段階から脆弱性の低減や脅威への対策を考慮して長期の運用とセキュリティを実装する仕組みや、更新ソフトウェアが安全に配信される仕組みなど、IoTデバイスの安全・安心な利用を実現するための開発支援サービスとして、長期利用可能なIoT・組込み用Linux OS「EMLinux」、認証基盤「Secure IoT Platform」などを提供しています。連結子会社のリネオソリューションズ社はLinuxを中心とした組込み/IoT向け受託開発、及び高速起動製品「LINEOWarp!!」、開発環境サービスなどの販売を行っております。

<取引形態>

・ライセンス

主に自社の製品(Linux/OSS製品など)を提供

・プロフェッショナルサービス

製品のカスタマイズや導入支援、セキュリティコンサルティングなどを提供

・リカーリングサービス(契約が更新されることで継続した収益が見込まれるもの)

電子認証サービスや自社製品のサポートサービスなどを提供

なお、各サービスにおける取引形態別の売上高は下表のとおりです。

(単位：百万円)

サービス	取引形態	2023年3月期 第2四半期 連結累計期間	2024年3月期 第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
認証・セキュリティ サービス	ライセンス	85	97	12	14.1
	プロフェッショナルサービス	204	208	3	1.9
	リカーリングサービス	1,402	1,538	135	9.7
	小計	1,692	1,844	151	9.0
Linux/OSSサービス	ライセンス	143	124	△19	△13.6
	プロフェッショナルサービス	68	67	△1	△2.3
	リカーリングサービス	492	470	△21	△4.4
	小計	704	661	△42	△6.1
IoTサービス	ライセンス	57	48	△8	△15.1
	プロフェッショナルサービス	390	384	△5	△1.5
	リカーリングサービス	32	41	8	25.9
	小計	480	474	△5	△1.2
売上合計		2,877	2,981	103	3.6
全社	ライセンス	286	270	△16	△5.6
	プロフェッショナルサービス	663	659	△3	△0.5
	リカーリングサービス	1,927	2,050	122	6.4

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期第2四半期 連結会計期間	(参考) 2023年3月期第2四半期 連結会計期間
総資産	7,868	8,101	7,449
純資産	5,625	5,780	5,170
自己資本比率	71.5%	71.3%	69.4%

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より232百万円増加して8,101百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末より280百万円増加して5,681百万円となりました。これは主として売上の入金などにより現金及び預金が282百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末より46百万円減少して2,418百万円となりました。これは主として繰延税金資産が24百万円、ソフトウェアが60百万円減少したことと、ソフトウェア仮勘定が71百万円増加したことによります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より77百万円増加して2,320百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末より60百万円増加して1,765百万円となりました。これは主として契約負債が220百万円増加したことと、支払いなどにより買掛金が33百万円、未払法人税等が86百万円、未払消費税等が43百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末より17百万円増加して555百万円となりました。これは主として契約負債が20百万円増加したことによります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末より155百万円増加して5,780百万円となりました。

これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加282百万円及び配当金の支払いによる減少140百万円で利益剰余金が前連結会計年度末より141百万円増加したことによります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.5%から71.3%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より282百万円増加して4,627百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	（参考） 2023年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	599	693	1,213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△198	△275	△434
財務活動によるキャッシュ・フロー	5	△137	6
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	3,966	4,627	4,345

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は693百万円となりました。主として、税金等調整前四半期純利益が426百万円あったことに加え、減価償却費が290百万円発生したことや契約負債が241百万円増加したこと、法人税等の支払額が203百万円生じたことによるものです。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は275百万円となりました。主として、有形固定資産の取得による支出53百万円、自社開発ソフトウェアなどの無形固定資産の取得による支出222百万円によるものです。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は137百万円となりました。主として、配当金支払による支出140百万円によるものです。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月26日の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,366,018	4,648,202
受取手形、売掛金及び契約資産	878,016	788,988
商品	1,084	1,085
仕掛品	173	—
原材料及び貯蔵品	525	505
前払費用	144,892	185,432
その他	11,132	57,644
流動資産合計	5,401,842	5,681,857
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	712,138	715,389
減価償却累計額	△475,148	△486,883
建物及び構築物（純額）	236,990	228,506
工具、器具及び備品	792,418	836,879
減価償却累計額	△517,079	△564,130
工具、器具及び備品（純額）	275,339	272,748
土地	1,270	1,270
その他	1,551	1,551
減価償却累計額	△1,416	△1,484
その他（純額）	135	67
有形固定資産合計	513,735	502,593
無形固定資産		
のれん	91,047	84,768
ソフトウェア	980,824	920,521
ソフトウェア仮勘定	368,647	440,446
その他	71,671	54,243
無形固定資産合計	1,512,190	1,499,979
投資その他の資産		
投資有価証券	44,378	42,231
長期前払費用	19,924	24,017
差入保証金	204,777	204,697
破産更生債権等	3,613	3,091
繰延税金資産	168,873	144,229
その他	1,200	1,200
貸倒引当金	△3,091	△3,091
投資その他の資産合計	439,675	416,375
固定資産合計	2,465,601	2,418,947
繰延資産		
株式交付費	1,276	644
繰延資産合計	1,276	644
資産合計	7,868,720	8,101,450



（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	153,632	120,529
リース債務	13,062	8,194
未払金	133,508	139,271
未払法人税等	239,864	153,746
未払消費税等	104,527	60,620
契約負債	766,379	986,670
賞与引当金	212,737	204,455
役員賞与引当金	26,450	16,246
その他	55,322	75,787
流動負債合計	1,705,485	1,765,523
固定負債		
リース債務	73,394	69,286
契約負債	372,050	392,848
退職給付に係る負債	4,515	4,515
資産除去債務	88,182	88,697
固定負債合計	538,143	555,347
負債合計	2,243,628	2,320,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	806,465	812,505
資本剰余金	2,040,581	2,046,664
利益剰余金	2,773,277	2,914,659
自己株式	△792	△853
株主資本合計	5,619,531	5,772,975
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,111	4,578
その他の包括利益累計額合計	4,111	4,578
新株予約権	1,448	3,024
純資産合計	5,625,091	5,780,578
負債純資産合計	7,868,720	8,101,450

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,877,806	2,981,012
売上原価	1,575,429	1,584,316
売上総利益	1,302,377	1,396,695
販売費及び一般管理費	892,324	971,633
営業利益	410,052	425,062
営業外収益		
受取利息	37	25
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	5,742	4,516
その他	4,787	1,026
営業外収益合計	10,568	5,569
営業外費用		
支払利息	613	432
株式交付費償却	632	632
子会社清算損	2,255	—
自己新株予約権処分損	—	1,700
為替差損	—	1,103
その他	13	209
営業外費用合計	3,513	4,077
経常利益	417,107	426,554
税金等調整前四半期純利益	417,107	426,554
法人税、住民税及び事業税	105,450	119,788
法人税等調整額	30,873	24,643
法人税等合計	136,323	144,431
四半期純利益	280,784	282,122
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,784	282,122

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	280,784	282,122
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,224	466
その他の包括利益合計	1,224	466
四半期包括利益	282,008	282,589
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,008	282,589

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	417,107	426,554
減価償却費	270,199	290,191
のれん償却額	6,279	6,279
賞与引当金の増減額（△は減少）	△30,634	△8,281
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△18,990	△10,203
前払費用の増減額（△は増加）	△46,473	△44,632
持分法による投資損益（△は益）	△5,742	△4,516
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	96,179	89,549
仕入債務の増減額（△は減少）	△115,416	△33,102
契約負債の増減額（△は減少）	220,266	241,089
その他営業債権の増減額（△は増加）	4,296	△46,511
その他営業債務の増減額（△は減少）	△24,942	25,843
未払消費税等の増減額（△は減少）	△62,879	△43,907
その他	584	2,405
小計	709,834	890,756
利息及び配当金の受取額	44	6,690
利息の支払額	△613	△432
法人税等の支払額	△109,529	△203,304
営業活動によるキャッシュ・フロー	599,735	693,709
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△44,337	△53,477
無形固定資産の取得による支出	△157,012	△222,074
短期貸付金の回収による収入	2,510	-
差入保証金の差入による支出	△900	-
差入保証金の回収による収入	900	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△198,840	△275,472
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	14,790	12,006
自己株式の取得による支出	△315	△61
配当金の支払額	-	△140,522
リース債務の返済による支出	△8,820	△8,975
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,654	△137,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,921	1,499
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	409,470	282,183
現金及び現金同等物の期首残高	3,556,904	4,345,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,966,374	4,627,504

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

当社グループは、トラストサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

当社グループは、トラストサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。